

4°C

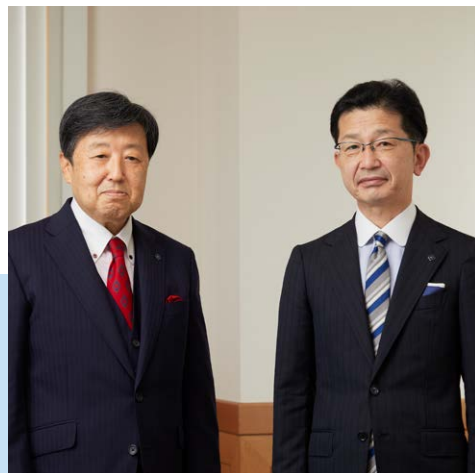
holdings group

株主の皆様へ

～すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
増田 英紀

株式会社4°Cホールディングス 第72期第3四半期株主通信

(2021年3月1日から2021年11月30日まで)

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復と感染症の早期収束をお祈りいたします。

2022年2月期第3四半期の総括

2022年2月期第3四半期累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)の連結業績は、売上高273億23百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益6億95百万円(同62.9%減)、経常利益11億69百万円(同47.1%減)、四半期純利益6億円(同49.5%減)となりました。

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループは、コロナ禍の影響によりプライダルジュエリーは苦戦が続いておりますが、10月の緊急事態宣言の解除以降、ファッションジュエリーは「4°C」(ヨンドシー)、「Canal4°C」(カナルヨンドシー)ともに徐々に回復傾向にあり、足元ではECも伸長しております。また、2021年10月22日(金)には「4°C」からジェンダーレスラインの「4°C HOMME+」(ヨンドシー オムプラス)を、11月12日(金)にはサステナブルジュエリーブランド「coff by 4°C」(コフバイ ヨンドシー)を展開し、新たな取り組みをスタートさせました。

アパレル事業は、アスティグループではコロナ禍を受け、一時的に需要が停滞している部分もありますが、将来に向け、商品企画力の強化に引き続き取り組みました。デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アーヂュは引き続き好調を維持しております。8店舗の新規出店に加え、販促活動や25周年記念催事が奏功したことにより既存店も前年同期を上回り、売上高・営業利益ともに過去最高益を更新いたしました。

通期業績予想について

ジュエリー事業の最大需要期である12月のクリスマス商戦は、コロナ禍が消費者心理に及ぼす影響が依然として続くなか、売上高は計画を下回る結果となりました。これを受けて、足元の業績動向を踏まえ、2022年2月期

の通期業績予想を修正いたしました。

なお、配当金については、コロナ禍の業績影響はあくまで一時的であることから、2円増配となる年間83円から変更しておりません。これにより、11期連続増配の達成を予定しております。

中長期的戦略アプローチ

コロナ禍を受けて、我々を取り巻く経営環境は大きく変化しております。足元の主力のジュエリー事業の動向をみますと、リモートワークでTV会議が増加するなか、耳周り商材をはじめとした女性の自家需要の動きが堅調な一方、出会いの場や機会が失われたことから男性のギフト需要やプライダルジュエリーは一時的に縮小傾向にあります。

このような変化の兆しを的確に捉え、市場のニーズに応え、持続的な成長を実現していくためには、継続的な成長投資による組織力の向上が重要であると考えております。我々はこれまで築き上げた盤石な財務基盤を活かし、アフターコロナを見据えた各種投資を実行してまいります。

具体的には、①ブランド価値・マーケティング投資、②「パレット」の出店投資、③システム・DX投資、④人材投資、の4つの分野において、具体的な目標を掲げて取り組んでまいります。そして、当社グループの強みを最大限発揮することで、これからもお客様の期待を超える商品・サービスを提供してまいります。

東京証券取引所の市場区分の見直しにより、2022年4月よりプライム、スタンダード、グロースの3市場に再編されます。当社は、高い規模の時価総額や流動性、市場において高水準のガバナンスを備えた企業が想定されている、最上位のプライムを選択いたします。これからも、持続可能な社会の実現と、持続的な企業価値の向上に向けた取り組みを進め、サステナブルな経営を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第6次中期経営計画の基本方針

(2022年2月期～2024年2月期)

方向性

ジュエリー事業 「4°C」ブランドの価値向上に向けた投資の実行
アパレル事業 「パレット」の成長で売上拡大を牽引

第二の柱の確立による
強固な事業ポートフォリオ構築

事業ビジョン

1 ジュエリー事業

- 「4°C」ジュエリーのブランド価値向上
- 「Canal4°C」の出店拡大
- お客様とのエンゲージメント強化によるLTV*向上
- デジタル戦略の高度化とEC売上高の拡大
- 高収益体質の維持・強化

*LTV(ライフ・タイム・バリュー)・顧客生涯価値。

2 アパレル事業

- 「パレット」の出店拡大による関西ドミナントの更なる深耕と商品・店舗運営力強化
- 海外生産拠点の再構築・強化と新たなマーケット創造

組織ビジョン

1 グループ経営管理機能の強化

2 グループ人材育成の推進

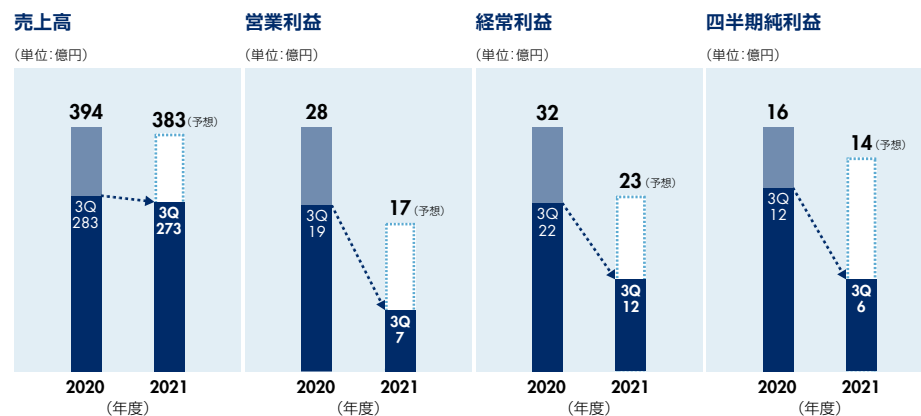
3 新常態に向けた働き方改革の推進

2022年2月期第3四半期(2021年3月～11月)連結決算概要

2022年2月期第3四半期連結業績

- 2022年2月期第3四半期累計期間(3月～11月)の売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の長期化等の影響を受けたため、ほぼ前年同期並みとなりました。
- 営業利益は、ジュエリー事業においてブランド価値向上投資に継続して取り組んだことに加え、前年同期に一部特別損失に計上していた人件費の反動増もあり、減益となりました。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
27,323 百万円 (前年同期比 △3.5%)	695 百万円 (前年同期比 △62.9%)	1,169 百万円 (前年同期比 △47.1%)	600 百万円 (前年同期比 △49.5%)

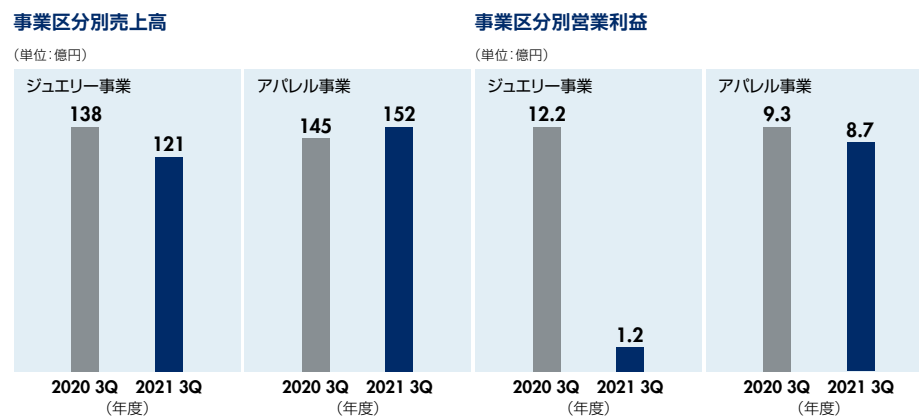


セグメント情報

- ジュエリー事業は減収減益となりました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の長期化等の影響を受け、厳しい経営環境となりました。10月の緊急事態宣言解除以降、ファッションジュエリーの売上は回復傾向にありますが、ブライダルジュエリーの回復に時間を要しています。
- アパレル事業は増収減益となりました。「パレット」は新店効果に加え、販促活動や25周年記念催事が奏功したことにより売上高、営業利益ともに過去最高を更新しました。アパレルメーカー事業は、コロナ禍の影響による一時的な需要の低迷はあるものの、商品企画力の強化に引き続き取り組みました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2021年2月期 第3四半期	2022年2月期 第3四半期	前年同期比 (%)	2021年2月期 第3四半期	2022年2月期 第3四半期	前年同期比 (%)
ジュエリー事業	13,824	12,131	△12.3	1,224	116	△90.5
アパレル事業	14,499	15,192	+4.8	929	872	△6.2

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。

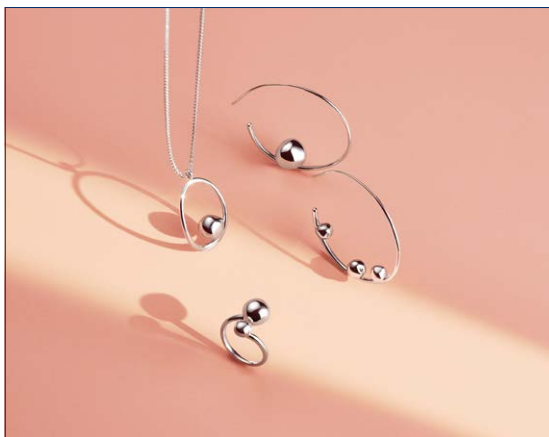


トピックス

「4℃」 Noble of Waterの新作リリース

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」は、あらゆる環境の中でしなやかに姿を変えていく水の形をイメージした人気コレクション「Noble of Water」から、2021年12月27日(月)に新作をリリースいたしました。石は使わず地金のボールで水滴を表現し、抑揚のあるボールのフォルムにこだわり、ボールの輝きが、まるで本物の水滴のような印象となっております。他にも、フリーアジャスターで長さを調節できるネックレスや、様々なコーディネートで楽しめるイヤークラフなど、気分や装いに合わせて身につけていただければと思います。ぜひ店頭やオフィシャルサイトにてご覧ください。



「4℃」 Noble of Water

アスティふれあいコンサート2021開催

株式会社アスティ

(株)アスティでは、2021年12月16日(木)に「アスティふれあいコンサート2021」を開催しました。指揮者に末廣誠さん、ソリストにピアニストの高橋多佳子さんを迎え、広島交響楽団との共演で、普段オーケストラに馴染みの薄いお客様にもオーケストラ本来の魅力を楽しんでいただきました。今後も地域文化の発展に貢献していきます。



アスティふれあいコンサート2021

「Canal4℃」 earjoyの展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「Canal4℃」は、2021年12月1日(水)より、ピアスやイヤークラフなど耳周りジュエリーを中心とした「earjoy」(イヤジョイ)シリーズを公式オンラインショップおよび一部店舗にて販売しております。手に取りやすい価格帯ながら、純度の高いシルバー925にK18イエローゴールドコーティングを施し、素材の上質さにもこだわりました。マスクを着用しての会話やオンラインでのコミュニケーションが増えたことにより、顔周りの印象を華やかに見せてくれる耳周りのジュエリーは、今や欠かせないファッションアイテムとなりました。耳元から毎日をハッピーにしてくれる「earjoy」シリーズで自分らしいコーディネートを楽しんでみてはいかがでしょうか。



「Canal4℃」 earjoy (イヤジョイ)

「パレット」イオンモール津山店オープン

株式会社アージュ

デイリーファッション「パレット」では、積極的な出店拡大を進めております。2021年11月19日(金)に、今年度8店舗目となる「パレット」イオンモール津山店をオープンしました。なお、イオンモールへの「パレット」の出店は今回が初となります。また、イオンモール津山店は、約50店舗のテナントで構成されており、年間売上高118億円の商業施設です。津山市は、10.3万人の人口を有しており、岡山県下では岡山市と倉敷市に次いで人口が多い都市です。そのため、多くのお客様がアクセスしやすいエリアとなっております。これからも「パレット」は地域のお客様の日常を応援するお店として、「私の暮らしにちょうどいい あれもこれもパレット」をコンセプトに、お客様のニーズに応じてまいります。



「パレット」イオンモール津山店

4°Cホールディングスグループが考えるサステナビリティ

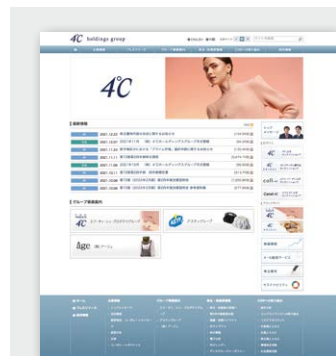
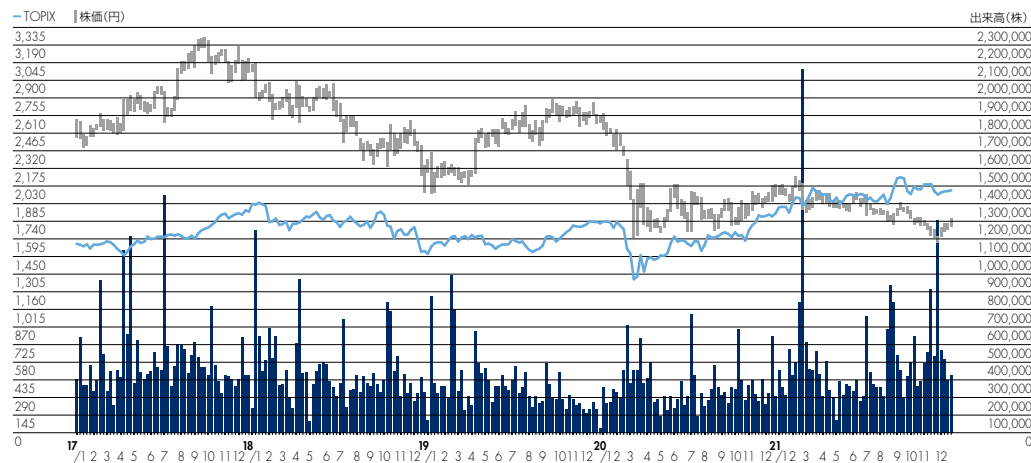
当社グループは、創業以来「人間尊重」「社会貢献」の基本理念を礎に、事業を通じて人々の生活文化の向上に取り組んでいます。これからもこの考え方を大切にし、お客様をはじめ、お取引先様や従業員など関係するすべての人々とともに、環境・社会・ガバナンスに関する諸課題に取り組むことで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

2021年8月には、「4°Cホールディングスグループが考えるサステナビリティ」をホームページに公開いたしました。ぜひご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/images/sdg.pdf>



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

財務部 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2021年11月30日現在)

社名	株式会社4°Cホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	8社

■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。